

2019A 期の SPring-8 における成果非専有の 産業利用分野向けの課題について

登録施設利用促進機関

公益財団法人高輝度光科学研究センター

一般課題（産業利用分野）および放射光施設横断産業利用課題に加えて、2019A 期より新たに領域指定型の重点研究課題として「先進技術活用による産業応用課題」の募集を開始しました。2019A 期の SPring-8 における成果非専有の産業利用分野向けの課題一覧は下記の通りです。

課題種名	先進技術活用による産業応用課題	一般課題（産業利用分野）	放射光施設横断産業利用課題
特徴	産業応用を志向する実験責任者が、今までに利用経験がない SPring-8 の測定技術을 新たに利活用することによって、高度な課題解決および新たな利用ニーズの発掘を推進することを目的とした産業利用分野の課題	産業利用分野の課題	SPring-8 を含む国内の放射光施設において、それぞれの特徴を活かした放射光利用実験および利用成果の深化・拡大を目的とした産業利用分野の課題
対象 BL	産業利用 BL3 本を除く共用 BL23 本 + 理研 BL9 本	共用 BL26 本 + 理研 BL9 本	産業利用 BL3 本
応募要件	①実験責任者または共同実験者に、民間企業または産業界に準ずる機関等に所属する者を含むこと ②実験責任者にとって、SPring-8 で利用経験がない測定技術を利用する課題であること*（利用経験がない測定技術かどうか不明な場合は、本課題へ申請してください） ③課題申請前に、 <u>実施可能性や具体的な実施方法について、必ず各 BL 担当者に相談すること</u>	実験責任者または共同実験者に、民間企業または産業界に準ずる機関等に所属する者を含むこと	①実験責任者または共同実験者に、民間企業または産業界に準ずる機関等に所属する者を含むこと ②SPring-8 以外の日本国内に設置された放射光施設での実験結果を踏まえ、SPring-8 利用が適すると判断された産業分野の課題であること*（課題申請時に SPring-8 以外の施設での実験が実施済みもしくは採択済みであることが必要）
希望審査分野	産業利用		
締切と審査	年 2 回	産業利用 BL3 本は年 6 回 その他の BL は年 2 回	年 6 回

※応募要件を満たさない場合は、自動的に一般課題（産業利用分野）で再審査されます。

申請にあたり、ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

[問い合わせ先] 〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1
公益財団法人高輝度光科学研究センター 利用推進部 共用推進課
TEL : 0791-58-0961 FAX : 0791-58-0965
e-mail : sp8jasri@spring8.or.jp